

神戸百店会
だより

オープン・オランダ・プラザ

★いこいの広場
センターブラザ
7月26日宮崎神戸市長の
テーブカットで、センターブラザ
プラザの低層部分（地下一階
階地上二階）の一五〇店舗
がオープン。京町筋側につく
られた、吸き抜けの中央
広場のガラスの大屋根から
ら、真夏の光がまばゆくふ
りそそいでいました。新し
い店をのぞいてみると、
ベニヤ・エルベ、鏡、ガラ

、スポーツティでクールで洗練されたおしゃれをころざす貴女にぴったりのものが見つかりそう。

A black and white illustration of a round clock with a face showing numbers 1 through 12. The clock has two hands pointing to approximately 10:10. It is attached to a pair of large, detailed wings that are spread wide and appear to be in flight. A small circular tag hangs from the bottom of the clock's frame.

ところ。ほかにカフス、アスコットタイなどの雑貨も。オーダーメードのシャツは、国際会館の方へ。ベルは三つのスペース。「ケリー・サルーン」ちょっとと高級な感じのケーリーが種類多くめしあがれます。1F。



杉尾友士郎さん

ボンヌール写真室で意欲的
な写真真を撮っていた杉尾さん
が7月1日新しくスタジオを開きました。
コマーシャル写真一般をあ
い承りますので、今後ともよろしく、
とのことです。杉尾さんは本誌「神戸のデ
ィテール」で毎号シャープな腕まきを見せて
います。

「バツクスチユーベーベル」
パン工場つきパン屋さん。
いつも焼き立てのおいしい
パンが買えます。B1F。

葵苑のショーカラ

スギヤ創業30年謝恩セール

錦ボンヌール写真室杉尾友士郎スタジオ
新開会館から国道2号線を200m
東へ山側、三宮東ビル2F

的な写真を撮っていた杉尾さん
が7月1日新しく
友士郎さんが「
コマーシャル写真一般をあ
くスタジオを開きました。
い承りますので、今後とも
よろしく」とのことです。
杉尾さんは本誌「神戸のデ
ィテール」で毎号シャープ
な腕まえを見せて います。

新入会されました。あきら美容室では戸田つ子グラビアページのカットのモデルになつてください。お問い合わせは☎221-9080

★上島珈琲本社の北九州支店が、
6月28日新社屋に移転しました。

A black and white photograph showing two women from the waist up, standing side-by-side. Both are wearing long, dark-colored coats. The woman on the left has dark hair and is looking towards the camera. The woman on the right has lighter hair and is also looking towards the camera. They appear to be in an indoor setting with a plain background.

—トホテルで聞かれました。いつものがらブルーやビンク、赤のきれいな色づき、カラフルなプリントの、やさしいシルエットのコート、ロングドレス、アンサンブルなどが発表されました。写真の作品は、白黒の千鳥格子(右)、赤無地(左)のコート。

ポケットジャーナル



★神戸市民の花あじさいに

関する二コース二題
神戸市民の花にあじさい
が決まって五周年。その記念行事の一として、「環境造形Q」(山口牧生・増田正和・小林陸一郎)が市内五ヶ所にあじさい花壇をつくった。

神戸新聞社と農林中央金庫が同グループに発注したものだが、国鉄三宮駅前、六甲・有馬ロードウェイ山頂カンツリ一駅前、須磨浦山上遊園、神戸電鉄本社ビル前、王子動物園東側の5ヶ所には、彫刻とあじさいが周りの情景にマッチした花壇が出現。神鉄ビル前の

須磨浦山上遊園のあじさい花壇



鎌倉御流いけばな展の会場

もう一つは、同じく選定五周年記念行事の一つで、嵯峨御流いけばな展の「あじさいをいける」（七月五日～十一日）神鉄会館、神鉄一番街のオープン記念も兼ねての会場は、ブルーを基本に、今までいけばなとして取り上げられたりしな



バステイン夫妻

もう一つは、同じく選定
五周年記念行事の一つで、
差我御流へナバな展の「あ

夫妻はアメリカ・デューレン大学をはじめ音楽教育をつとめながら、作曲家・ピ

B あなたの友人・知人の氏名と住所と誕生日をお知らせください。本運動からご連絡いたしま

A あなたの方へ 知人の誕生日の
献金をあなたの手で本運動か
ら、きれいな運動参加カードを
あなたの名前をつけて送りま
す。

いたします。それは、あなたの友人、知人の誕生日を機会に本運動へのご協力を呼びかけてください。具体的には、

して考えていただきたいと念願しています。

の運動がもつともつと各家庭へ深くはいりこんでほしいことです。そして、全市民の方にこの運動を知つてもらい、障害児の問題を他人ごととしないで、自分の問題と

開催いたしました。地元神戸のみなさんのご協力ありがとうございました。

本年で十周年を迎える記念行事として、三月に作家水上勉さんを迎えての講演会、五月にギャラリーサンちかで重症児施設の写真展を開く

あなたの友人・知人の誕生日に
誕生日ありがとうございます、わたく
したちの町の神戸で誕生したのが
昭和四十年五月八日です。

運動

誕生日
ありがとう



い存在であつたあじさいば
かりの花展。

1

10

2

2

KOBE POST



著づくりを描いた木箱

が、この詩集を紐解けば、どの詩からも、素通りできない何かがにじみだす。

それぞれの“顔”的なさまの表情。人の歩んできた人生の重み、綾をみてそれがに味わい深い。

おとなりの明石、23万市民のなかの60人の顔を、絵と筆で書き出した「明石の顔」が出版された。これは神戸新聞明石のページに一年間連載したものを一冊の本にまとめたもので、取材執筆は神戸新聞社明石總局の井上照弥記者。老若男女を斬る筆は心やさしい。まことに、家元あつしさんの絵も暖かい。職人、僧侶、先生、芸術家……みんな、いい顔をしている。

「輪の会」として始めての海尻巣さん詩集が日東館より出版された。表紙の装幀と挿画は行動美術の貝原六一氏。

海尻巣さんにとって「詩集を出すことは、かつては見果てぬ夢であった」そうだ

「よそのうまや」このうまやは陽当たりがよう

て風もとおり／うつらうつ

らするには申分ないけど／わたしのたつた一つのたの

しみの／昔の夢を見るのに

は明るすぎます「老いた

牝牛のひとりごと」より

海尻巣・宝塚市清荒神4丁目20の1



海尻巣さん

★たまご焼き屋さんも

もと校長先生の市長も

行

63ページ。五五〇円。

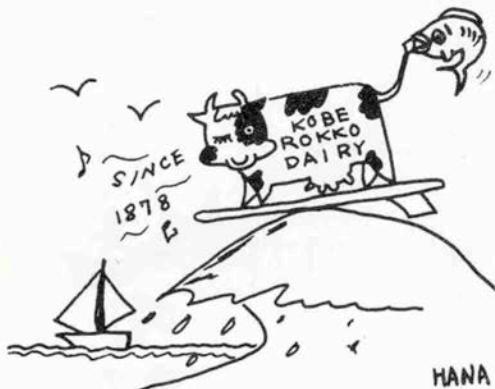
明石の顔—神戸新聞社明石總局発行。

63ページ。五五〇円。

行

63ページ。五五〇円。

フレッシュな味。 神戸生れの六甲牧場



★喫茶店・洋菓子店に！
HANA

牛乳
生クリーム
ケーキ用クリーム
コーヒー用クリーム
各種アイスクリーム
ソフトミックス
ヨーグルト
★ご家庭に！
プリン・ジュース
フレッシュ牛乳

株式会社
六甲牧場

〒657 神戸市灘区篠原南町6丁目1-25
電話 神戸 (078) 801-6000 (代表)

★ご用命しだい営業マンが直にお伺いします。

潜り戸を通って
“花”のおふくろさんの味を



●こん立て●
たかのり弁当
やよいの里
花そうめん
みむろそうめん
天ぷら
おつくり
玉子どうふ

和風季節料理



11:30A.M.~8:00P.M. 月曜日定休
さんプラザ地階 ☎ 331-0087

まだ遅くない

葉月一郎
え・小西保文 (題字も)



敗残者

封書から目を離すと、八木沢は視線を戸波の顔に移した。

どんな小さなかけりも見落とすまいと、それは眼鏡越しに鋭くきらめいた。
(なぜ、社を辞めるのですか)

瞳が、問いかける。
小さな驚きと疑問。そして、なじるようないろが、その視線に少しづつ深みを増してゆく。

(そのことは、もういいじゃないか)
眼で答えた。

なにもいいたくない。どんな言葉を選んでも、それはウソになってしまふだろう。黙つて行かせてくれ、おれの好きにさせてくれ……。

ふと、八木沢の瞳がなごんだ。
「やめたい人は、さっさと、やめてもらうことですね」
(わかつてくれたのだろうか)

（あらすじ）神戸に君臨する大企業、兵庫製鉄（兵鉄）の公害をなくすため、毎朝新聞神戸支局の石津支局長がキャンペーン企画、取材をするところであった。昭和四十五年秋のことだ。
事業への情熱を失い、バーの女ユカとの情事におぼれていた戸波喫記者も、十年のキャリアを買われて参加する。たまたま顧客にからまれているところを助けてやった兵鉄秘書課の細川亜紀子と親しくなり、亜紀子は会社首脳の新聞社対策などをそのつど戸波に知らせて協力する。亜紀子の兄も記者たつたが誤報事件のワナにかけられて自殺したのだ。
兵鉄の花房総務部長らは二人の関係をかぎつけ、亜紀子を工場勤務へと配置がえする。新聞社にも記事とりやめの申し入れをしたらしく、支局長や泉田次長らは本社へ喚問され、キャンペーンは掲載直前に中止と決まる。
傷心の戸波は、その夜、亜紀子がひそかにアパート暮らしをしていることを知り、疑惑を深める。真相のつかぬまま酒に溺れた戸波の帰宅を待っていたのは亜紀子だった。彼女はキャンペーン中止の理由を問い合わせ、「新聞記者はキレイ」と叫ぶ。戸波は激情の中で亜紀子をながめ、暴力的に侵し、絶望のあまり退社願を提出する。一方、同僚の八木沢ら若手記者たちは、本社へ直訴しても記事の掲載を実現しようとはしない。

耳を疑つた。

評価し、信頼していた後輩にしては、意表を衝くことばである。理由を聞いただし、思ひとどまるように説得してくるのではないか、という予想は、ピシャツと平手打ちをくつたのだ。

見事であった。

いかにも、クールな記者らしい科白である。^{セリフ}

（新聞記者なんて、孤独な商売だよ）仕事のあい間に、あるいは酒の席で、後輩たちに語つて聞かせていた戸波自身のことばを受けて、八木沢は実に的確に「お返し」してくれたといえる。

「その方がいいんです。すっきりと、僕ら、たたかえますからね」

そうだ。そうだったのだ。

へたをすれば、ケガ人が出ることも承知のうえで、彼らは本社側に抵抗するという。

いい加減な気持で、それに参加していたら、たしかに足手まといになるだろう。

「ま、これは渡しておきます」退職願を、無難作に内ポケットにおさめると、八木沢は硬い微笑を返した。

うらやましい、と思う。

ひたむきさ、純粹さ、妥協を知らぬ足どり……、八木沢の持つそれは、つい数年前まで戸波自身のものであつたのだ。

引き返したい衝動に、戸波は激しく襲われた。それは、まるで郷愁のようにひたひたと毛穴から心の中へしみこんできた。

かるうじて、こらえる。

「しつかりやるんやな」

「わかつてます」

はずみをつけて、はね返すようなことはだつた。そこには、かすかな敵意さえこもつてゐる。

（とにかく敵は、もう知つてるよ。ウチがキャンペーン

記事の掲載をやめたことを……」

「敵って、兵庫製鉄が、ですか」

うなずく。

八木沢の頬に、小さな動搖が走つた。

「わかりました。でも、どうして、それを……」

秘書課にいた女の子から聞いた、とまでは打ち明けた

くない。

（ニュースソースはいえん。しかし、それほど敵は手ごわい。そして、うちの上層部に近い、ということさえわかつてくれたら、それでいいよ）

亞紀子の暗い瞳が脳裏に走つた。新聞なんかキレイ、と叫んだ悲鳴のような声もよみがえつてくる……。

振り切るよう立ち上がつた。

感傷は、いまや邪魔になるだけなのだ。

「じゃ……」

眼で別れのあいさつを告げる。

心中で、このよき後輩にケガがないように祈る……。給仕の少年が寄ってきた。面会者の来訪を告げた。

「戸波さん、女のひとですよ」

熱っぽい直感が走つた。

（亞紀子じゃないのか）

われにもなく、急ぎ足で入口へ向かう。その薄暗いドアの角で、見おぼえのある表情が待つていた。

（や、君か）

亞紀子ではなかつた。

思いもかけず、それはあのユカの暖かい笑顔であつた。

「すいません、会社まで来たりして……」

恥じらい、そして、全身で恐縮してみせながら、ユカが深く頭を下げている……。

（いいんだ、いいんだ）

「ゆうべ、お店へ来て頂いたんですつてね。ごめんなさい。私、休んだりして……」

そつと寄り添つて、ささやくようにいう。それが、こよなくいじらしい。

戸波の胸が、ぬれた。

「よう来てくれたな。晩めしでもおこるよ。ええのやろ、遅うなつても」

「え、少しくらいなら……」

肩を抱きかかるようにして、支局の階段を降りた。

掌に、ユカの体温が伝わってくる。

温かくて、湿りを帯びて、体ごと許容している肌のにおい。それが掌を通して、ひたひたと戸波の体内へ流れこむ。何日ぶりかで、その乾きをいやすように――。

また酒になつた。

トアロード沿いの洋酒喫茶がふり出しである。

店のピアノの音が、軽やかだった。専属らしい女性歌手の、シャンソンも好ましい。

そして、戸波にとって、この夜のユカは、もっと好ましかった。

相変わらず、口数は少ない。

しばらく訪れてくれなかつたことに対する不満らしいものは、ついに一言も漏らさなかつた。

この二、三日、店を休んでいたことの弁解も、しようがない。前夜、戸波が荒れて酒に溺れていたのは知っているはずなのに、全く触れない。

一つ一つが有難かつた。

過去を切り捨て、置き去りにしたいと願つていていまそういうユカが何よりの友であつた。

ユカは当然のことのように、店を休む気になつていだ。空腹だったせいか、酒は早く回つた。二軒目の、北野町のスナックを出るころには、はつきりと酔いを意識した。

そして、心は軽かつた。なにか、つきものが一気に落ちてしまつたような身軽さ。ふわふわと、雲海を泳いでいるような快さ。

(新聞記者であることを手離してしまうのと引き換えに、おれは、これを得たんだ)

その実感を、かけがえのないもののように掌で握りしめる。

急に、海が見たくなつた。

砂浜を歩いて、潮風で酔いを散らしたい……。

「ね、須磨へ行きたい。……砂の上を、はだしで歩きたくなつたわ」

口に出したのは、ユカであった。

「ほう、いま、おれも、全く同じことを考えてたんや」「まあ、うれし」

心のなごむ、あの暖かな笑みが、顔いっぱいに広がつてゐる。

「よし、善は急げ。いまから、いこう」

生田新道は、相変わらず華やかに動いてゐる。まるで十代の恋人同志のように、手をとりあつた。胸をはずませながら、歩いた。

醉客の、さんざめき。女たちの嬌声、都会のけだるい哀愁が、ネオンにブリズムをかけている……。

生田筋の角の高級クラブから出てきた客たちが、ひときわにぎやかな笑い声をあげて歩道をふさいでいた。店の外へ送つて出たホステスたちとたむれながら、自家用車が横付けされるのを待つてゐる……。

その中心にいる巨漢に、戸波は気付く。

兵庫製鉄の花房総務部長であった。

真白いドレスを着た、長身のホステスと肩を組むようにして、たわむれている。たいぶん酔つているのだろう、足元が覚束なく揺れている。頬の筋肉は、ゆるみっぱなしである。

戸波の脳裏に、いくつかのシーンがカットバックし

「奥の座敷の方で、いっぱい、やりませんか」――初対面の夜、花限でじり寄ってきたとき。

高らかに勝闘をあげたところなのだろ。

客の一人が、花房に耳打ちした。花房は、とうとうに肯いている。客は、ニンマリとしたようである。

その客の顔にも、見覚えがあった。いかにもボクサー崩れを思わせる獰猛な表情は、下請の報徳工業の有野社長に間違いない。

いつか、支局へ押しかけて記事の掲載中止を要求し、「わしのうしろには命知らずの若いもんが百人はおるんや」とタンカを切った人物である。

たまたま、なんということもなく、酒席をともにしたのかもしれない。だが、戸波は、それを「記事庄殺の祝賀会」と受けとめた。

(それについても、もう、おれには関係ないことや)

一瞬のうちに、そう割り切る。ユカの手をとつたまま、その一群の後ろを通り抜けようとした。

「やあ、毎朝新聞の戸波さん」
めざとくみつけたのだろう、花房のオクターブの高い声が飛んできた。

自然に足がとまつた。

「や、どうも」

無表情に、軽くあいさつを返す。

花房は、満面に笑みを浮かべると、ホステスを押しの



社長との会見前、いんぎんに頭を下げながら「折角の機会です。ゆっくり話ををして下さい」と笑みを浮かべていた姿……。

あるいは、亜紀子を通じて知った、社内における数々の場面——。

そのどれもが、総務部長の肩書きにふさわしいものであつた。策略に満ち、権威によりかかり、柔軟丁重であり……。

が、いま目前の彼は違つた。

おそらくは勝利の美酒に酔い、勝者の陶酔にひたり、

けるようにして近づいた。

「ほう、お連れがいらっしゃる」

度の強い眼鏡越しにユカの方へ目をやると、そのままユカにも会釈した。

「いろいろと、ご発展ですね」

「……」

「ところで、その後、いかがですか。例の件、私なりに期待しておるんですよ」

笑顔を崩さず、やや小腰をかがめ問い合わせてきた。

何ということだ。

キャンペーン中止は、亜紀子の耳にさえ入っていた。

この花房が知らぬはずはない。なのに、この科白――。

明らかに相手は、からかっているのである。

ダウン寸前の敵をコーナーに追いつめて、決定打をくらわすでもなく、かといつて手をゆるめようとしない。

軽いジャブで少しずつ揺さぶりをかけてゆく、残忍なボクサーのやり方と、これは同じではないか。

形容しがたい怒りが、胸の底からわいてきた。

だが、委細かまわず、といった調子で、花房はさらに近寄った。

「どうです。そこらで、一杯やりませんか。およろしかつたら、お連れさまも一緒に。さ、どうぞ、どうぞ」

「結構です。急ぎますから……」

かされた声で、はね返す。精いっぱいの抵抗である。

「いやあ、弱ったな」

そこで花房は、大げさに後頭部をかいてみせた。

「実は、折入って、お願ひがあるんですよ」

「……？」

「そのう、例の記事ですね。どんな内容なのか、あら筋だけでも、お話し願えないかと。まあ、折角のチャンスだし、どうです。その辺のお座敷ででも……」

鼻先へ顔を突き出す。いつそう深い笑みを浮かべる。

その笑顔を、戸波は嘲笑と受け取った。
(どうだい。お前たちがいくらもがいても、ウチの

会社の攻撃なんか、できるわけがないよ)

花房の頬には、明らかに、そう書いてあるではないか。

(ま、一杯のましてやるから、苦心談のお粗末ぐらい話ユカにも会釈した。

そういう仕草に、勝者の余裕をみた。その余裕が、敗

残者である戸波をいらだたせた。

抑制のきかない鼻血が、本人の意志と関係なく一直線に噴き出すように、戸波の怒りが爆発した。

ユカの手を振り放すと、そのまま花房にぶつかるようにな接した。

左手で背広の襟をわしづかみにする。

満身の力で、しめあげる。

「キ、きみ、なにするんだ」

答える代りに、いつそう力をこめた。

「おい、乱暴は、よせ」

その頬をめがけて、右手の拳をふるう。

花房が必死によけようとのけぞり、眼鏡だけが宙に飛んだ。

「やめて」――ユカが叫ぶ。

ホステスたちの悲鳴が、交錯しながら耳に飛びこむ。

最初の拳がほとんど空を斬ったことで、戸波の怒りはさらに燃えた。

息もつかせず、二度目の拳をふるおうとする。その手

首を、ガツと押さえられた。

鋼のような力だった。

「離せ」

叫びながら振り返る。目前に、拳闘家まがいの、いかつい顔があった。薄ら笑いさえ浮かべたその顔は、有野

社長だった。

「くそ、離さんか」

叫びが終らぬうちに、戸波は舗道に叩きつけられてい

た。

「ポツリ――大粒の雨が、その首筋に当たった。

(つづく)

talk and talk



★神戸っ子愛読者サロン

★神戸っ子トラベルコーナー〈II〉

神戸っ子海外旅行アトランダム

●神戸っ子愛読者優待海外旅行

- 1 「シンガポール・香港5日間」
¥185,000を¥108,000に
(定価) (愛読者サービス料金)
8月23日(土)～8月27日(水)
コース／大阪→シンガポール→香港→大阪
★毎朝食およびシンガポール・香港到着日の
夕食付

2 「ハワイ6日間」

- ¥176,000を¥138,000
(定価) (愛読者サービス料金)

9月11日(木)～9月16日(火)
コース／大阪→東京→ホノルル→東京→大阪

★到着日の昼食のみ

3 「ハワイ6日間」

- ¥176,000を¥120,000
(定価) (愛読者サービス料金)

12月11日(木)～12月16日(火)
コース／大阪→東京→ホノルル→東京→大阪

★到着日の昼食のみ

4 「ヨーロッパツアー」

- ①パリフリー／コース¥228,000(定員60名)

11月1日(土)～11月9日(日)10日間

- ②パリ・マドリッド・ローマコース

¥308,000(定員40名)9月30日(火)切

★①～④までのコースのお申込みは月刊神戸っ子トラベル係へ

2246

5 「ボンジュール・パリ8日間」

- パリ・フリー／コース¥198,000

A 11月4日～11日(定員140名)

B 11月11日～18日(定員140名)申込金3万円

旅行取扱い、お問合せ

近畿日本ツーリスト神戸営業所

神戸市生田区三宮町1／1交通センタービル

☎078(391)4891

または月刊神戸っ子トラベル係へ

2246

●ニューカーク海外旅行

① 南太平洋の旅

② ニューカレドニア8日

- ¥298,000(全行程朝・夕食つき)

9月4日(木)10月9日(木)11月6日(木)
昭和51年1月1日(木)2月5日(木)3月25
日(木)出発

③ ニューカレドニア

ニューヘブリディス8日

- ¥358,000(全行程朝・夕食つき)

9月4日(木)10月9日(木)11月6日(木)
昭和51年1月1日(木)2月5日(木)3月25
日(木)出発

④ ニューカレドニア・トンガ

フィジー12日

- ¥498,000(全行程3食付／自由行動の日は昼
食なし)

12月25日(木)昭和51年3月18日(木)出発

お問合せ日本旅行神戸中央営業所

生田区元町通1丁目48☎321-4531

または 月刊神戸っ子トラベル係331-2246

なりたいですね。

（編集部）

★神戸の香りをそのまま伝えてくれる。フレッシュで洗練されたセンスの中に、何かほのぼのとした温みを感じる雑誌です。

希望として、神戸で生まれ、また育った画家東山魁夷氏、作家石原慎太郎氏などの方々の「神戸の思い」を印象などを文章もしくは対談で掲載いただける機会があればと思います。

（和歌山市三木町南ノ丁1番地 中原、中原）

☆唐招提寺障壁画屏風が神戸大丸で開かれ、米神された東山魁夷先生に、編集部でインタビューいたしました。

「これぞ神戸センス」といいたくなほどの神戸センスのその他の絵、神戸子の市民感覚について、また東西文化について、いろいろお話を伺い、またそのうち神戸っ子愛読者のために送稿くださいとのことで、そちらの方どうぞお読みしに。

（編集部）

★前略。

神戸っ子の編集スタッフの皆様、暑い中をこ苦勞様です。

男中お見舞い申し上げます。

七月号はいつになく遅く、ちょっと心配でしたが、七月十九日にやっと手計に届きました。

ところで、神戸っ子の中で橋本明氏がとりあげてこられた福祉のチ

マ、世界の福祉施設同様に一冊の本にまとめてもらいたいものと思つています。よろしくお願ひ致します。

（編集部）

私は、世界の福祉施設同様に一冊の本にまとめてもらいたいものと思つています。よろしくお願ひ致します。

（編集部）

私は、神戸っ子編集部員でしたが、今は、家庭養護院施設事務局長として、里親運動に身を置いて頑張っています。

（編集部）

慣習ですが、老人ホームですが、老人たちは働いて自分の力でお金を得ています。しかし、老いた人たちが多いようです。老人たちも働いて自分の力でお金を得たいと思っているが、仕事がないのが現状です。

（編集部）

しなければよいんだから文句ないじやないか、という人もいますが、人たちは働いて自分の力でお金を得たいと思っているが、仕事がないのが現状です。

（編集部）

間そういうものじゃないらしい。実のある老人問題の解決法が日本ではほど遠いのか思われません。入れ物ができないのも中に入る人間の心の問題ができます。そのためには、本當の福祉とはいえないようでは、本當の福祉とはいえない。この問題では僕も関心を持っています。

（東京都練馬区豊玉北1／12秋元庵）

（秋元庵）カットも

★前略。このたび、小学生の開きなました「信楽窓元四人展」をお取り上げくださいまして誠に有難うございます。

（編集部）

生一人、神戸っ子ですが、信楽には他に三人の神戸っ子が住みついで、がんばっています。小生、ずっと小倉し、尋先生の指導を受けている展示会を開いた四人の中で、小生一人、神戸っ子ですが、信楽には他に三人の神戸っ子が住みついで、がんばっています。小生、ずっと小倉し、尋先生の指導を受けている

（編集部）

（滋賀県甲賀郡信楽町黄瀬内井川宏司）

☆信楽の神戸っ子のみなさん。がんばって。

（編集部）

神戸のうまいもんとドリンク

★日本料理

讃岐名代うどん あこや亭
神戸市兵庫区旗塚通7-5 TEL 231-6300
トアロード店 TEL 391-2538
兵庫駅前店 TEL 575-5306

和食くれない
三宮生田新道浜側中央
KCBビル2F TEL 331-0494

かっぱう 花くま
神戸市生田区花隈町45
TEL 341-0240

鍋もの・おむすび 悟味西
お茶漬・かはは 神戸市生田区北長狭通1丁20
三宮さんちかタウン TEL 391-5319

お茶漬・おむすび
鍋もの 小る里
神戸市生田区北長狭通2の1
TEL 331-5535

たこ焼たちばな
三宮センター街(田柳筋) TEL 331-0572

北海道郷土料理 蝦夷
神戸市生田区中山手通1丁目115
生田区東門筋東門会館ビル1階
TEL 331-7770

カニ料理 婆娑羅(ばさら)
神戸市生田区北長狭通1丁目18
三宮阪急西口北側レインボープラザ1・2F
TEL 321-6363

天プラハウス 瀬戸
美術喫茶 瀬戸
神戸市生田区山本通3丁目27の9
瀬戸ビル1F TEL 221-6548

★西洋料理

レストラン アボロン
神戸市兵庫区八幡通5丁目6
TEL 251-3231

レストラン 皮(あらかわ)
神戸市生田区中山手2-9
TEL 221-8547・231-3315

GALLERY & STEAK HOUSE SAN-MON 三門
神戸市生田区中山手通2丁目98-99
TEL 331-5817

ステーキハウス れんが亭
神戸市生田区下山手通2丁目34
TEL 331-1618

レストラン セントジョージ
神戸市生田区北野町1丁目130
TEL 242-1234

レストラン

男爵
神戸市生田区中山手1-18
山手第一ビル1F TEL 241-0778

maison de la mode

鉄板グリル

レストラン

キンクスアームス

居酒屋 風
れすとらん

レストラン

ムーンライト

グリル・鉄板焼

BARBECUE & STEAK

六段

レストラン

スイスシャレー

レストラン

ハイウエイ

ピッツアハウス

ピノッキオ

レストラン

フック東店

ガルの店

ピザ&スパゲティ

ステーキハウス

グリル青山

レストラン

フック神戸店

レストラン

花敷
三宮フラワーロード市役所前
TEL 251-2109

鐵板グリル

レストラン

キンクスアームス

居酒屋 風
れすとらん

レストラン

井戸のある家

ムーンライト

月

神戸市生田区北長狭通1-24
生田神社前 TEL 331-2509

六段

生田区元町通3丁目
TEL 331-2108

スイスシャレー

神戸市生田区野町3丁目48アニルドマンション1F
TEL 221-4343

レストラン

ハイウエイ

神戸市生田区下山手2-20
TEL 331-7622

ピッツアハウス

ピノッキオ

レストラン

フック東店

神戸市兵庫区琴緒町5丁目1-7
西山ビル1F TEL 241-9025

ガルの店

ピザ&スパゲティ

ステーキハウス

グリル青山

レストラン

フック神戸店

レストラン

飛鳥
スカンディナビア料理
と世界の民族音楽の店
TEL 242-1330

ゴックスタッド

生田区山本通3丁目18回教寺院前
TEL 242-0131

メキシコ小料理亭

ティファーナ

ステーキ &
ドリンク

黒牛

コーベ・ロレーライ

★喫茶

宮水の

にしむら珈琲店
中山手店・神戸市生田区中山手通1丁目70
TEL 221-1872-231-9524

センター街店・神戸市生田区三宮町2丁目35
TEL 391-0669北野店・山本通2丁目9 TEL 242-2467
(会員制) 3F事務所 TEL 242-1880

喫茶ガーデニア

モーツアルト

サボテン

グラブ

飛鳥

小万

club

千鳥
神戸市生田区下山手通り2丁目H21
TEL 391-1077

飛鳥

神戸市生田区中山手1丁目117
TEL 331-7627

club

珍地理屋

サロンド時代

club

さくらぶ
神戸市生田区北長狭通2の1 TEL 331-8626

ぶーげん

三宮生田新道浜側中央KCBビル5F
TEL 331-8593

club

Moon Light

タラブ

ベルビュードール

スタンド

英國屋

洋酒ハウス

グラムール

スナック

杂貨屋

サヴァオイ

スナック

姫

club

カクテルラウンジ

DRINKING IS AN ART OF LIFE

スナック

ビジービー

居酒屋

ボルドー

Wine and something

サロント時代

スナック

興志務樂亭

club

チラシ
神戸市生田区中山手通2丁目75
TEL 331-7120

なぎさ

露ふき

くらぶ

club

Salon de roulette

GASTRO

スタンド

マシュケナダ

スナック

バスチャーリントン

エドワーズ俱楽部

サロンアルバトロス

スナック

音楽の家ETエトワTOI

cafe WHISKY

スナック山莊

スタンド紋

洋酒の店キヤンティ

洋酒の店キヤンティ北店

DRINK SNACK

サンタノーレ

Salon de roulette

GASTRO

スタンドマッシュケナダ

スナック

サンタノーレ

club

チラシ
神戸市生田区北長狭通2の1 TEL 331-8626

なぎさ

club

チラシ
神戸市生田区中山手通2丁目75
TEL 331-7120

なぎさ

club

チラシ
神戸市生田区北長狭通2の1 TEL 331-8626

なぎさ

club

チラシ
神戸市生田区北長狭通2の1 TEL 331-8626

なぎさ

club

チラシ
神戸市生田区北長狭通2の1 TEL 331-8626

なぎさ

club

チラシ
神戸市生田区北長狭通2の1 TEL 331-8626

なぎさ

club

★KOBE PLAY GUIDE MAP★

神戸のうまいもん



bal^{on} antique series

XXXI 木の玩具

藤谷明正

〈藤谷明正デザイン事務所〉

五年前渡欧の際、スウェーデンで小さな木馬をみつけた。シンプルな形と木肌のやさしさに魅せられて買った。木の玩具に興味をもったきっかけである。

娘佳代誕生後はカタカタと音の出る円いおしゃぶりにはじまりその成長とともに数をましていった。しかし娘は親の気持に関係なくプラスチック玩具にも大いに興味を示し木の玩具といっしょに遊んでいる……。

コーヒーの味わいと木の玩具、そこにくつろぐ静かな時間の経過がある。

センター街 バロンにて
カメラ／米田定蔵



バル^{on}ン

★英國風喫茶・レストラン 三宮さんプラザ店
TEL 391-1758 AM11:00~PM9:00迄

★コーヒーショップ トア・ロード店
TEL 391-1210 AM10:00~PM9:00迄

★コーヒーショップ センター街店
TEL 391-1375 AM10:00~PM9:00迄

★TOWN REPORT★★★★★★★★★★★★★★

神戸・街・SHOPPING・味・散歩



旬の味を
神戸らしく



★和風ふるみりいれすとらん
さきがけ
一富士

三宮セレンターハイツ西口スカイト
アピール街 392-2088代

暑い毎日、すっぽん料理で
この夏をのりきってはいかが
でしょう。つくり、まる鍋、お
じやのフルコースで、三三〇〇
円。さて新しい
メニュー! みか
げ石の鍋で最
高の神戸肉と
スタミナ野
菜を焼き上
げる"おいる
焼"三千円
神戸肉を使つ
たりやき
弁当"山の幸
海の幸の七色で
んぶら"あげもの弁当"が各
1000円。

地のもの

旬の味を
神戸らしく

デリカテツセン

★世界の食料品

ハイジ

★スイス菓子

トアロード 331-6535

灘区水道筋六丁目バス停前
801-4466

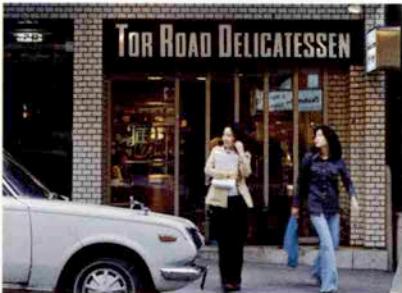
何もかも本格的な手づくり。
スマーケサーモンをはじめ
ハムベーコン、ソーセージな
ど味は天下の逸品。デリカ
テツセ

ゼラニユ
ームやベ
チニアが
咲く窓か
ら今日も
元気な
ハイジ
の声が
聞こえ
うな:



ンドイ
ツチコ
ーナー
で、豊かな風味が味わえます。
種類はサーモン、ハム、チ
ーズと三種類。神戸らしさ
にあふれたお店です。

店にはほ
つべがとろけ
そうなケー
キやクッキーが
たくさん。
ティータイムが楽しくな
り思わずオシャベリがはず
みます。マスターの前田さ
んのヒゲもトレードマーク
です。



TOR ROAD DELICATESSEN

灘区水道筋六丁目バス停前

801-4466

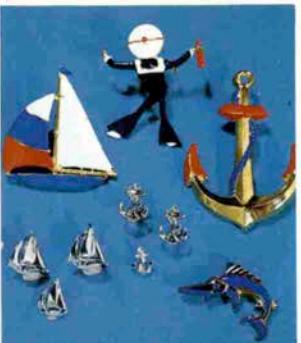


★高級ハンダバッグ



トアロード **331-2528**
ミセスが美しいということは神戸の
特長ですね。トアロードの八千草は
お店の名の響きも、とつてもきれい
なアダルトセンスにあふれたお店で
す。暑い夏こそきりつとした美しさ
が目立つもの::。

八千草



★マリーンブティック

国際会館1階ショッピングアーケード
251-8161 内線**321**
汐風に帆をふくらませながら滑べるよう
に走るヨット。セーリングを楽しむシーザン
になりました。シヤスの季節です。
婦人用コットンアレザ(日本製)ベルト(仏)
ボート用時計(独)ネクタイ(独)
スカーフ(スイス)ヨット用ベニーレター(蘭)
マリンアクセサリー各種

シヤス



バラエティショップベニ

国際会館1階**221-3327**

あなただけの香りを着てみませんか。香り
はひとり、ひとりの体质によつて変わるもの。
世界の香水が揃つていて
ベニーで香りのおしゃれを。男性用も揃つ
ています。個人的ギフトとしても香りは最
も贈る人のセンスをただよわすものです。

★高級婦人服地

シンワ

センター街店 **331-3098** さんちか店 **391-5254**

水玉は軽やかな気分に。流行の縞はNOW
に。そしてボイルやローン、クレープなど
やわらかい風合いの花模様はやさしい気持
ちにしてくれる。洋服つて不思議ですね。
さんちか店は改装のため売りつくしセール
を行います。ご期待ください。





ピアノの周囲にテーブルを取りつけてみました。ピアノ奏者と間近に交流ができるように。新しい店をつくるとき、そこが和やかな交流のある場となることをまず考えます。“ちくせん”もそのような店であることを願って真心を込めてつくりました。

設計・施工/丸和建築デザインルーム

architectural design & decoration

総合設計・施工



丸和建築デザインルーム

生田区北長狭通5丁目22-2

☎ 341-5380 / 5538-9

ちくせんでさわやかな夏のひとときを…



ちくせんミュージックタイム

藤沢先生によるピアノの弾き語り 6:00pm ~8:00pm 0:00am ~2:00am

神戸のター坊による演歌熱唱 8:00pm ~0:00am



スナック **ちくせん**

生田区下山手通1丁目85(東門筋)中島ビル4F ☎331-3131
近藤正実・岩本文夫



アラフ

生田区中山手通1丁目24-7

ダイワナイトプラザ2F

☎ 231-2000



DRINKING IS AN ART OF LIFE

WOODHOUSE

生田区中山手通1丁目32

山内ビル

☎ 241-7320

KOBE DRINKING GUIDE

牛 山崎

生田区中山手通1丁目

前川ビル1F

☎ 391-3335



Snack Joyful

生田区中山手通1丁目74

三角ビル地下1階

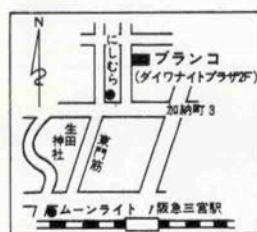
☎ 332-1866



☆春にオープンした“ブランコ”が初めての夏を迎えます。ママのとも子さんは夏バテも知らず毎日頑張っているのですが、夏は仲々日が暮れないお客様の出足も遅くなりますねえ……といささかうらめしげ。だから、もし、あなたが開店早々にお店へ行けば大歓迎をしてもらえるのはまず間違いないでしょう。“値段を安くして、気軽に飲めるお店にしたい”というのがとも子さんのモットーですが、年配の人も若い人も静かにお酒が飲めて、気楽に語り合えるアットホームなお店なのです。

☆ボトル／カティーサーク￥9,000 オールド、G & G各￥7,000
水割／カティーサーク￥600 オールド、G & G各￥500、おじや￥600
他に軽食もあります。

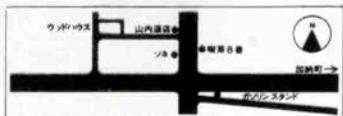
5：30 P.M. ~ 0：30 A.M. 年中無休



ブランコ

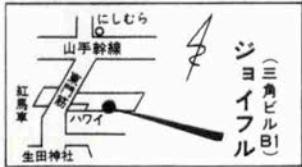
KOBE
DRINKING
GUIDE

ウッドハウス



ヤマサキ

ジョイフル



☆本格的な夏の到来ですが、こんなときこそスタミナのつく食事をしたいものです。ステーキハウス“山崎”へいらっしゃいませんか。最上級の神戸肉と新鮮な生野菜は夏をのりきるエネルギー源。もちろん、その味は、こと味に関してはうるさい神戸っ子たちにも定評があります。それだけではありません。落ち着いた雰囲気、それに、各種のワインも揃っていますので、ゆっくりとお食事を楽しんでいただけます。また、あらかじめ予約をしておきますと奥のボックス席が利用できますので30名ほどのパーティーには最適です。家族づれ、友人同士、グループなどの会合にぜひご利用下さい。

☆最上級神戸肉ステーキ￥5,000 サーロインステーキ￥3,000 テンダーロインステーキ￥3,000 車海老のバター焼き、アワビのバター焼き、ビール￥300 ボトル(OLD)￥5,000 ボトル(ホワイトホース)、ボトル(カティーサーク)各￥7,000

5：00P.M.~ 2：00A.M. 日曜日休み

暑中お見舞申しあげます 昭和50年盛夏

港のヨーコ、見なかつたかって——

“ウッドハウス”には、かわいい娘がたくさんいるから分んないよ——
髪の長い娘だって——

ヨーコといつてもたくさんいるし、あの娘もあるの娘もヨーコだし。ひとりひとりきいていたら、“ウッドハウス”で朝をむかえるぜ！ 古い話なら、長谷川クンにきいてみな—— 彼なら何でも知ってるぜ。ところで、あんたその娘の何なさ—— とにかく、“ウッドハウス”へ来てさがしてみたら、いいじゃん。

☆営業時間のお知らせ。平日／5：00P.M.~2：00A.M. 日曜／6：00P.M.~0：00A.M. 年中無休

ビール(小)￥300 水割り(オールド)￥400 フィズ￥500 おつまみ￥100 スパゲッティ￥400 ピラフ￥400 ほか。

★ “ジョイフル”は小さなお店です。お客様は静かなムードにひたりながら飲んでおり、アベックや女性同士も多いのです。ひとりカウンターのみで何かを考えながら飲む人も少なくありません。遊びなれた人にどこかいいお店はないかとたずねたらその人は“ジョイフル”を教えてくれました。そう“ジョイフル”は新しいお店を開拓したいと思っている人たちのお店です。まだ幼なさの残っているママと少年っぽい女の子たちがお客様と共に楽しんでいます。ヤングからミドルエイジまで気がるに来れるお店なのです。みのがさないで！

☆リザーブキープ、カティーサークキープ、ホワイトホースキープ各￥8,000

6：00P.M.~1：00A.M. 日曜日休み